



# コンパス住吉台

Tel:070-1287-8026 mail:compassumiyoshidai\_017@softbank.ne.jp

住吉台中学校区  
学校支援地域本部だより  
平成 29 年度版  
NO.7  
平成 29 年12月 19 日発行



## 小中連携の取組



### ★ 地域の方の作品展示会 ★

コミセンで開催された「住吉台文化祭」に出品された地域の方々の作品を、11月14日（火）～17日（金）まで、中学校のコモンホールでも展示しました。

今年で8回目を迎えるこの催しは、中学生に地域の方々の作品を見てもらう、また作品展を通して地域の方々に中学校に足を運んでもらいたいという思いで始めました。

今年も手の込んだ素晴らしい作品がそろいました。中学生からは「すごいね」等の声が聞かれ、関心の高さがうかがえました。

出品者の皆さま、毎回ご協力いただいている連合町内会文化厚生委員会の皆さま、ありがとうございました。



### ★ 中学生の作品展 ★



11月20日（月）～24日（金）まで、「住吉台文化祭」に出品された中学校美術部の油絵13点を小学校オープンスペースに展示しました。

これは小中連携の取組として、今回初めて実施しました。身近な中学生の優れた作品に触れることで、小学生の児童たちは、憧れや目標を持って自分たちも頑張ろうという気持ちになることができたようです。子どもたちからは「じょうずだね」「プロの作品みたい」「どんなに時間がかかったのかな？」等、驚きと喜びと感動の声が聞かれました。

先生方にも大変好評で、また来年も実施してほしい等、感想をいただきました。

中学校美術部の皆さま、ありがとうございました。





# 小学校



## ★ 4年生 ボランティア体験 ★

11月20日(月)仙萩苑に、22日(水)グループホーム「ひまわり」に、4年生がボランティアとして訪問しました。児童は自己紹介に始まり、仙台市音楽発表会や学芸会で歌った歌を披露。折り紙を切ったものやお花紙を持参し、輪飾りやお花を入所者の方たちと一緒に作りました。最初は緊張気味だった児童も、入所者の方たちと触れ合ううちに笑顔になり、児童の優しさに涙ぐむ方もいらっしゃいました。また、車イス操作を教えていただき、車イスに乗ったり、押したりする体験もしました。最後には「しあわせなら手をたたこう」「ふるさと」を全員で合唱し、「お手紙」と学校で作った「へちまたわし」をプレゼントしました。児童の一生懸命さと優しさで、入所者の皆さんに元気と笑顔をお届けできたようです。



## ★ 3年生 地域の学習 ★

「オオムラサキ」を通して地域のことを学び始めていた3年生。2学期は「地域」について様々な角度から学習しました。

10月31日(火)、団地の名前の由来である「住吉神社」に出向き、西田中町内会長の早坂廣輝さんから住吉神社について、また、昔は住吉台にあり今は神社にある石碑について、皇后陛下から賜った米蔵などについてお話を伺いました。

11月22日(水)、住吉台小学校の母体校である根白石小学校に行き、百年の歴史ある校舎や昔の米作りの道具を見学しました。その際、根白石の社会学級で作成した「ふるさと方言かるた」も見せていただきました。

11月29日(水)、東1丁目町内会長の今泉修さんから「私たちの街 住吉台」と題して、600万年前の住吉台のことや造成中の頃の頃のこと、現在の町内会についてのお話を伺いました。

12月13日(水) 早坂廣輝さんに泉区周辺の「方言」についてお話を伺いながら、前述の「ふるさと方言かるた」のかるたとりを楽しみました。

どの授業も児童にとっては初めて知ることがたくさんあり、目を輝かせながらお話に聞き入っていました。

